

令和4年6月28日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2022年5月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2022年5月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は108軒、旅館統計の対象施設数は29軒です。

5月の調査結果のポイント

ホテル統計

5月の客室稼働率は49.9%となり、3か月連続で40%を超えるも、コロナ禍前の水準には届かず

京都市内主要ホテル108施設における2022年5月の客室稼働率は49.9%となった。前月(4月)の47.1%からは2.8ポイント増となり、3か月連続で40%を超える水準となった。前年同月の13.5%からは36.4ポイント増であった。しかし、コロナ禍前である2019年同月の83.1%からは33.2ポイント減となり、外国人不在の影響は依然として大きい。3年ぶりに行動制限の無いゴールデンウィークで賑わったものの、中旬以降は平日を中心に稼働率が伸び悩む結果となった(P12)。

5月の日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍以前からの対象施設のみで比較すると6.5%増

5月の日本人延べ宿泊数は472,977泊となり、前月(4月)の398,534泊からは18.7%増となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は356.5%増、2019年同月比は59.4%増となった。コロナ禍以前から調査対象かつ開業済みであった施設のみ(50施設)で比較すると、前年同月比は18.3%増、2019年同月比は6.5%増となった。2か月連続で2019年同月比がプラスとなった(P8)。

外国人入国者が増え始めているが、観光目的での入国が制限されていたため、京都への影響は限定的

外国人延べ宿泊数は前年同月比748.3%増、2019年同月比98.1%減(コロナ禍前からの調査対象施設のみで比較すると98.9%減)となり、外国人宿泊客がほぼゼロの状態となって2年2か月が経過した。5月時点では観光目的の入国が制限されていたため、観光目的での来訪者が比較的多い京都においては、外国人需要が回復する兆しはまだ表れていないといえる(P8)。

平均客室単価、客室収益指数ともに前年同月から上昇も、コロナ禍前を大きく下回り続けている

5月の平均客室単価は13,371円となり、前年同月の10,349円からは29.2%増、2019年同月の17,316円からは22.8%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は6,672円となり、前年同月の1,397円から377.6%増、2019年同月の14,390円からは53.6%減となった。稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月から上昇したとはいえ、コロナ禍前を大きく下回る状況が続いている(P14)。

旅館統計

5月の旅館の客室稼働率は64.0%となり、コロナ禍で初めて60%を超える高稼働となった

市内主要旅館29施設における稼働率は64.0%となり、前月(4月)の30.4%から33.6ポイントと大幅に上昇した。コロナ禍に入ってから60%を超えたのは初めて。コロナ禍前である2019年同月の稼働率77.6%からの減少幅は13.6ポイントにまで縮まった。今年は無事に修学旅行が催行された事で、日本人宿泊数はコロナ禍前と同水準となり、修学旅行を受け入れている施設の稼働率が高まった。一方で、修学旅行を受け入れていない施設は、外国人不在の影響により稼働率が低い状況が続いている(P17)。

全日休業、一部休業する施設が少なくなり、通常の営業状態に戻りつつある

調査対象施設 29 施設における月間 20 日以上休業した施設は 6.9%となり、販売可能客室数は本来販売可能であったと考えられる客室数（約 2.2 万室）の 90.9%であった。全日休業、一部休業する施設が少なくなり、通常の営業状態に戻りつつある（P19）。

市場環境全般

「行こう指数」は 3 か月連続でコロナ禍前の平均を上回る状態が続く

日本人による京都観光への訪問意向「行こう指数」の 2022 年 5 月の値は 106.6（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前月（4 月）の 114.2 からは 7.6 ポイント減、前年同月の 60.0 からは 46.6 ポイント増となった。京都観光の潜在需要がコロナ禍前を上回る水準が続いている（P22）。

京都市内における宿泊施設の施設数は前年同月比 5.9%減、客室数は前年同月比 1.6%増となった

2022 年 5 月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、7 件開業、32 件廃業、差し引き 25 件減少して、3,540 件となり、前年同月の 3,762 件からは 5.9%の減少となった。総客室数（推計）は 58,068 室となり、前年同月の 57,156 室から 1.6%の増加となった（P24）。

日帰り客を含めた市内の人流動向は、前年同月を大きく上回るも、コロナ禍前の水準には満たず

2022 年 5 月の来街者指数は 84.0（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 41.9 を 42.1 ポイント上回った。コロナ禍前である 2019 年同月の 106.8 からは 22.8 ポイント減となった（P25）。

市内 4 百貨店の総売上額は 161 億円を超え、前年同月より 90.7%増となるも、コロナ禍前の水準を下回る

5 月の市内 4 百貨店の総売上額は 161 億円を超え、前年同月の 84 億円より 90.7%増となったが、コロナ禍前の 2019 年同月との比較では 10.4%減であり、外国人不在の影響は大きい。また免税売上額の前年同月比は 19.4%減、2019 年同月比では 93.0%減となり、依然として低水準である（P27）。

観光案内所の相談者数は 2 万人近く、コロナ禍前を大きく下回る水準が続く

5 月の相談者数は、前月（4 月）から 0.1%減と大きな変化はなかった。コロナ禍前の 2019 年同月比は 69.0%減となり、外国人観光客不在の影響は大きい（P28）。

今後の見通し

7 月以降の稼働率は、祇園祭や宿泊キャンペーンの影響で上昇する可能性が高い

5 月時点の客室稼働率の予測値は、6 月が 47.1%、7 月は 34.7%、8 月は 51.7%となった。近隣府県民まで対象が拡大された「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」が 7 月 14 日まで延長になり、さらに「全国を対象とした観光需要喚起策」が 7 月前半から開始することが発表され、今後の宿泊需要の底上げが期待される。すでに祇園祭山鉦巡行の実施が発表されたことで、一部の日程では予約が埋まりつつある中で、さらに稼働率は上昇する可能性が高い（P12）。

6 月 10 日から条件付きで訪日観光客の入国が再開されており、本格的に受け入れ態勢を整える必要がある

Google によると、全世界における国際旅行に関する 5 月の潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、コロナ禍前の 2019 年同月比で 54.2%増となり、各国の入国制限緩和により旅行需要が高まり続けている。

日本でも 6 月 10 日から添乗員付きパッケージツアーでの訪日観光客の入国が再開された。一部の宿泊施設では、秋以降の海外からの団体ツアーの問い合わせが入っているが、秋はすでに日本人向けのツアー予約で埋まりつつあることもあり、外国人による団体ツアーが急激に回復する見込みは薄く、当面はビジネス客や国内在住者による需要が緩やかに回復していくことが期待される。しかしながら、ウクライナの情勢次第では、原油価格と欧米諸国の航空ルート変更に伴う航空運賃の上昇など回復に歯止めがかかる可能性もある。当面は、日本政府の水際対策方針と各地域の出入国状況などを注視しながら、受け入れ態勢を本格的に整えていく必要がある（P23）。

参考：新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言等の期間（京都・東京）

時期	京都	東京	
2020年	4月	緊急事態宣言（1回目） 4月16日～5月21日	緊急事態宣言（1回目） 4月7日～5月25日
	5月	他府県への移動自粛 5月22日～6月19日	他府県への移動自粛 5月26日～6月19日
	6月	GoToトラベル キャンペーン 7月22日～12月27日	GoToトラベルキャンペーン 10月1日～12月27日 ※東京が目的地 12月18日～12月27日 まで一時停止。
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	地元応援！京都で食べよう、泊まろうキャンペーン 6月19日～9月30日	もっと楽しもう！ TokyoTokyo 10月23日～11月28日
	11月		
	12月		
	2021年	1月	緊急事態宣言（2回目） 1月14日～2月28日
2月			
3月			
4月		まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日	まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日
5月		緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日	緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日
6月		まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日	まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日
7月		まん延防止等重点措置 8月2日～8月19日	緊急事態宣言（4回目） 7月12日～9月30日
8月		緊急事態宣言（4回目） 8月20日～9月30日	東京五輪 7月23日～8月8日 オリンピック 8月24日～9月5日 パラリンピック
9月			
10月		きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10月22日～2月1日 ※1/4～近隣府県民に拡大 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都市府民の予約停止	KYOTOagain! 11月1日～ 12月31日
11月			
12月			
2022年	1月	平日の京都へ！おこしやすキャンペーン 1月17日～2月28日	まん延防止等重点措置 1月21日～3月21日
	2月	まん延防止等重点措置 1月27日～3月21日	
	3月		
	4月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 3月22日～7月14日 ※6/1～近隣府県民に拡大（奈良県民除く） ※GW（4月30日～5月8日）を除く ※7/1～奈良県民に拡大	
	5月		
	6月		もっとTokyo 6月10日～7月31日
	7月		

出所) 京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP、きょうと魅力再発見旅プロジェクト HP、もっと TokyoHP 等を参考) 京都市観光協会で作成

調査概要	5
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
ホテル統計	8
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	13
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率（単位 %）.....	13
(6) 平均客室単価および客室収益指数.....	14
6-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	14
6-2. 2022年5月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	15
旅館統計	17
(1) 主要指標の一覧.....	17
(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の過年度同月比の推移など.....	18
市場環境全般	20
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	20
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	22
2-1. 日本人の訪問意向.....	22
2-2. 外国人の国際旅行意向.....	23
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	24
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	25
4-1. 市内来街者数の実績.....	25
4-2. 年代別の分布.....	26
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	27
(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	28
(7) 為替レートの推移.....	29
京都108ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2022年5月）.....	30

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2022 年 5 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	108	18,270	29	725
市内全体 ^{※1}	306	36,321	367	5,311
カバー率	35.3%	50.3%	7.9%	13.7%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P15 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル施設数とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合
 販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」… 「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」… 「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」… 「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」… 「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2022 年 5 月 1 日～5 月 31 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 5 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 5 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 5 月 21 日～31 日の期間（11 日）は休業

販売可能客室数： 100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室


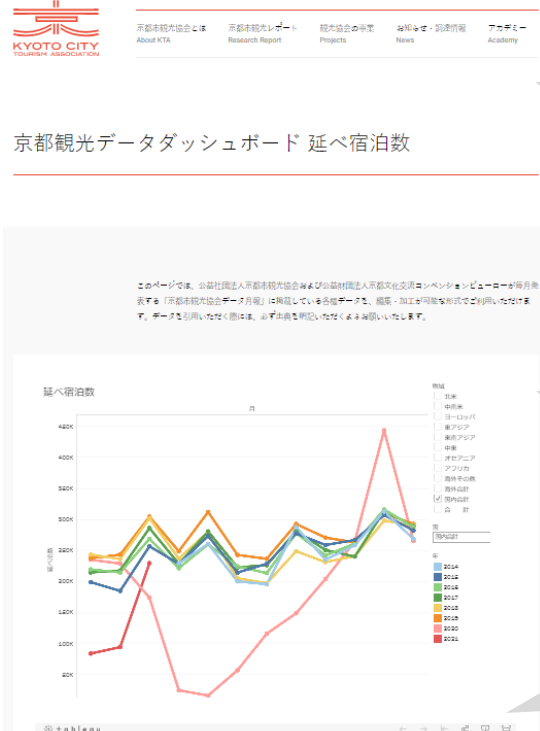
客室稼働率： 利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2022 年 5 月（5 月 1 日～5 月 31 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31 日間)	20 日以上 ～31 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	2 (1.8%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (1.8%)	104 (96.2%)
旅館施設数	0 (0.0%)	2 (6.9%)	1 (3.4%)	9 (31.0%)	17 (58.6%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせいたします。京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>  <p>◁ ダッシュボードのご利用申込みは、こちらからお願いいたします。 https://www.kyokanko.or.jp/dashboard</p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;">月額 490円（税込）</p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要がありますので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移 ● 客室稼働率、外国人比率の月次推移 ● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移 ● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移 ● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移 ● 行こう指数の月次推移 ● 市内開業宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）
<p>分析画面のイメージ</p>	 <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p>

(6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P15のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : 企画推進課 神田、堀江

ホテル統計

(1) 主要指標の一覧

指標	2022年 5月	2022年 4月	前月 伸率・差	2021年 5月	前年同月 伸率・差	2019年 5月	2019年 同月 伸率・差
調査・集計時点	2022年5月	2022年4月	—	2022年5月	—	2020年5月	—
調査対象施設数	108	108	—	108	—	56	—
販売可能客室数	563,774室	550,259室	△2.5%	514,525室	△9.6%	383,154室	△47.1%
稼働客室数	281,402室	259,121室	△8.6%	69,545室	△304.6%	318,329室	▼11.6%
客室稼働率	49.9%	47.1%	△2.8pts	13.5%	△36.4pts	83.1%	▼33.2pts
日本人延べ宿泊数	472,977泊	398,534泊	△18.7%	103,614泊	△356.5%	296,762泊	△59.4%
外国人延べ宿泊数	5,552泊	3,844泊	△44.4%	655泊	△748.3%	287,690泊	▼98.1%
総延べ宿泊数	478,529泊	402,378泊	△18.9%	104,269泊	△358.9%	584,452泊	▼18.1%
外国人比率	1.2%	1.0%	△0.2pts	0.6%	△0.5pts	49.2%	▼48.1pts
1部屋当たり宿泊客数	1.70人	1.55人	△0.15人	1.50人	△0.20人	1.84人	▼0.14人
1人当たり宿泊日数	1.62泊	1.52泊	△0.10泊	1.78泊	▼0.17泊	1.83泊	▼0.21泊

注) 集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

2020年5月時点の調査対象施設の中で、2019年5月開業済施設のみに絞った場合の主要指標

指標	2022年 5月	2022年 4月	前月 伸率・差	2021年 5月	前年同月 伸率・差	2019年 5月	2019年 同月 伸率・差"
調査・集計時点	2022年5月	2022年4月	—	2022年5月	—	2020年5月	—
調査対象施設数	50	50	—	50	—	50	—
販売可能客室数	341,540室	330,509室	△3.3%	332,439室	△2.7%	348,899室	▼2.1%
稼働客室数	172,104室	153,351室	△12.2%	40,206室	△328.1%	291,334室	▼40.9%
客室稼働率	50.4%	46.4%	△4.0pts	12.1%	△38.3pts	83.5%	▼33.1pts
日本人延べ宿泊数	295,049泊	249,347泊	△18.3%	61,219泊	△382.0%	277,096泊	△6.5%
外国人延べ宿泊数	3,025泊	2,079泊	△45.5%	296泊	△923.6%	264,934泊	▼98.9%
総延べ宿泊数	298,074泊	251,426泊	△18.6%	61,514泊	△384.6%	542,030泊	▼45.0%
外国人比率	1.0%	0.8%	△0.2pts	0.5%	△0.5pts	48.9%	△6.5%
1部屋当たり宿泊客数	1.73人	1.64人	△0.09人	1.53人	△0.20人	264,934泊	▼98.9%
1人当たり宿泊日数	1.62泊	1.59泊	△0.03泊	1.73泊	▼0.11泊	542,030泊	▼45.0%

注) 集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

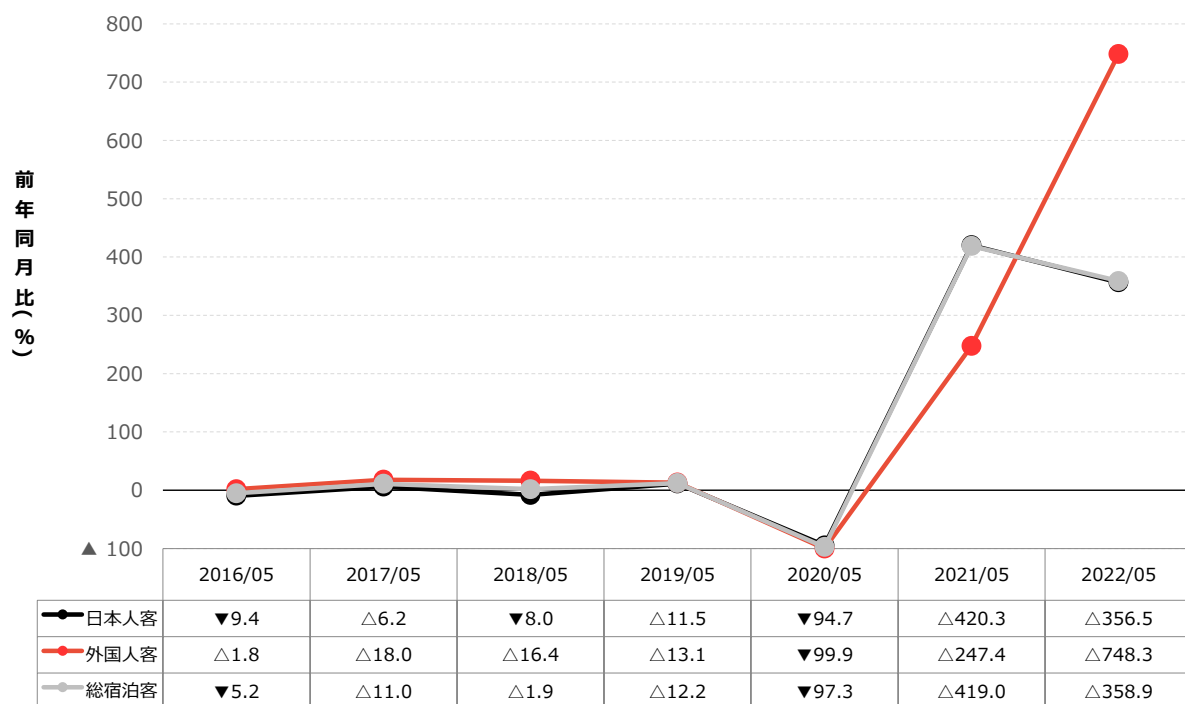
【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△2.9	△89.8	△1.1	49.1	43.9	22.5
	2	53.9	49.2	59.9	▼29.3	△27.8	▼14.0	28.6	28.3	13.0
	3	29.3	31.6	35.9	▼64.8	▼33.9	▼53.2	13.8	15.8	4.7
	4	5.7	6.6	17.2	▼94.9	▼89.8	▼80.9	3.8	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼97.3	▼92.2	▼84.9	1.2	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼89.3	▼76.7	▼68.9	0.9	2.4	1.3
	7	19.9	20.7	32.5	▼78.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	23.4	22.1	34.7	▼74.7	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	32.9	30.6	40.3	▼61.7	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	40.6	38.1	48.5	▼54.4	▼26.3	▼35.2	0.3	0.9	0.8
	11	63.3	57.3	52.8	▼22.4	△8.6	▼30.5	0.3	1.2	1.3
	12	40.0	36.9	42.5	▼48.2	▼19.7	▼40.9	0.3	1.1	1.8
2021	1	13.3	14.4	26.2	▼81.4	▼77.3	▼59.9	0.5	2.2	2.6
	2	19.6	19.2	30.5	▼70.0	▼64.9	▼52.9	0.5	0.0	1.2
	3	31.3	32.1	40.2	△8.9	△2.4	△14.0	1.1	2.1	1.0
	4	21.0	20.9	35.8	△385.2	△228.3	△131.2	0.6	0.8	1.0
	5	13.5	13.5	30.1	△421.6	△194.4	△163.0	0.4	0.8	1.2
	6	20.6	18.4	32.4	△93.5	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	30.6	28.7	43.4	△82.3	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.8	25.2	40.5	△30.5	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.0	24.2	35.2	△12.8	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	39.1	34.1	46.7	▼2.7	▼19.0	▼2.6	0.5	0.8	0.9
	11	59.6	55.4	54.1	△1.7	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.3	48.2	54.1	△55.4	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.9	29.1	39.2	△183.1	△104.3	△64.5	0.3	0.6	0.8
	2	32.1	27.9	38.4	△97.8	△43.7	△32.0	0.4	0.6	0.9
	3	45.0	41.3	47.5	△54.7	△34.4	△22.6	0.6	1.1	1.0
	4	47.1	-	-	△160.4	-	-	1.0	-	-
	5	49.9	-	-	△358.9	-	-	1.2	-	-

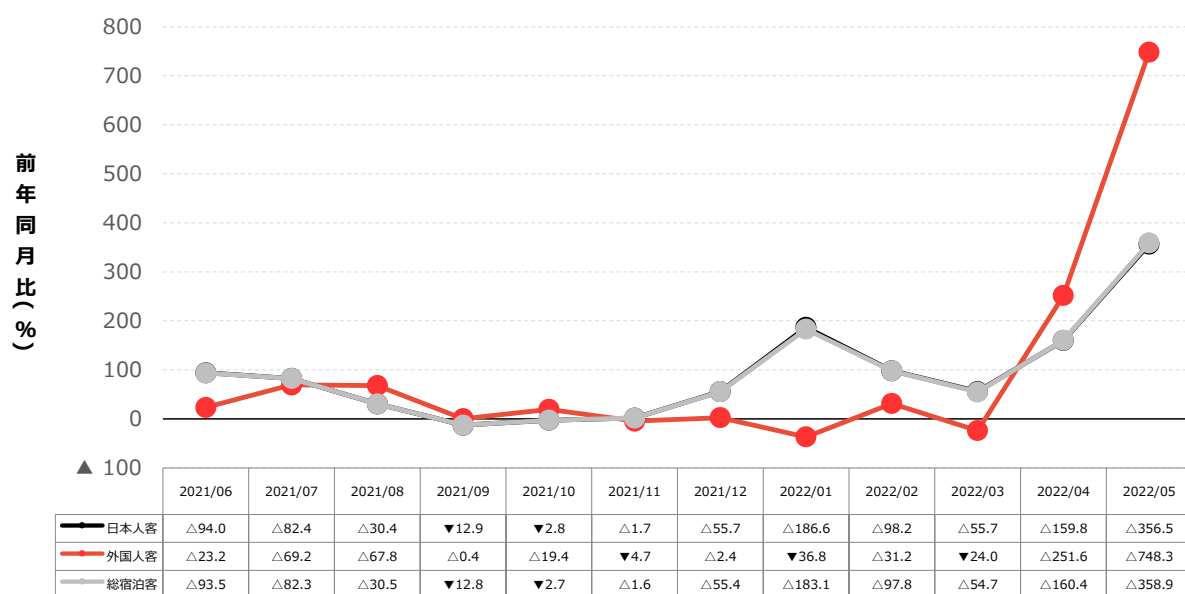
注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

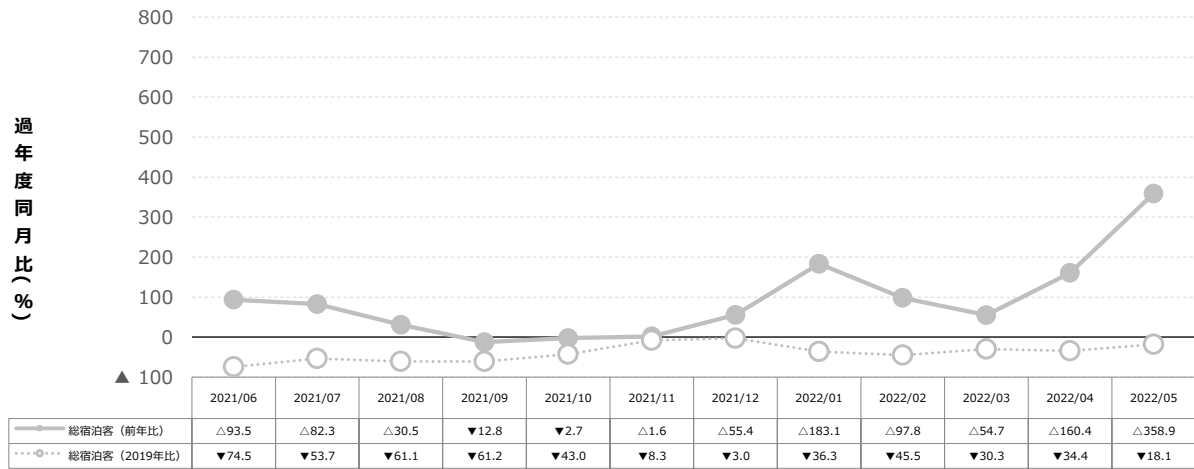


延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 か月 月次推移

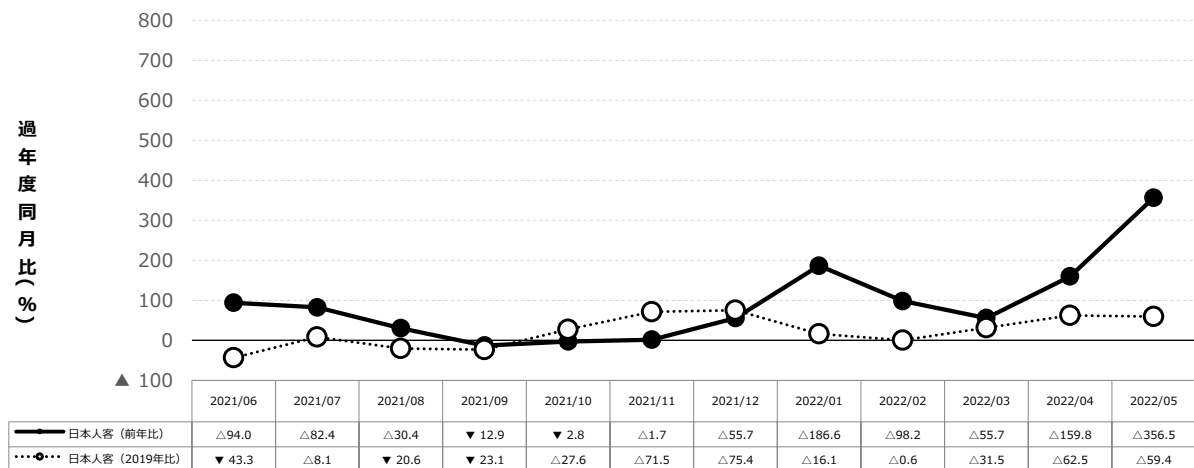


【参考】2019年との比較

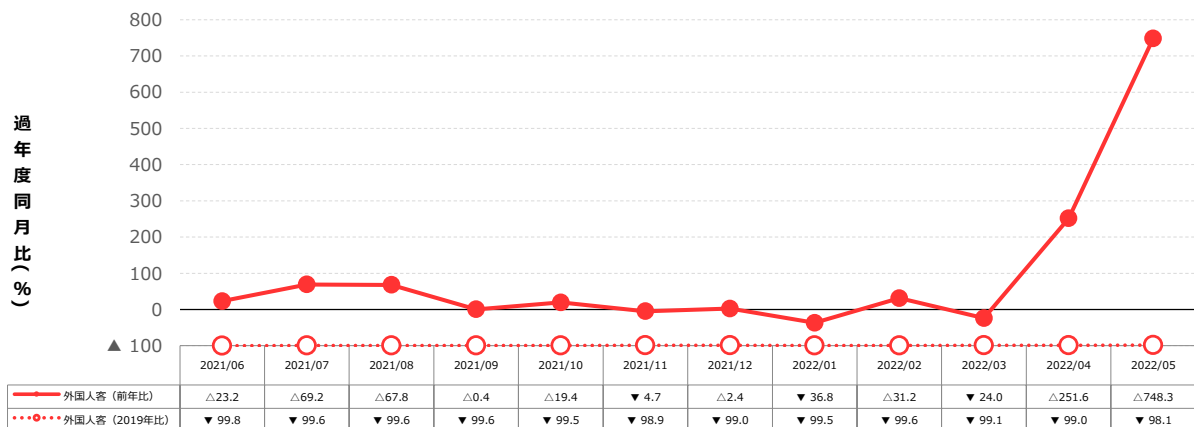
総延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移

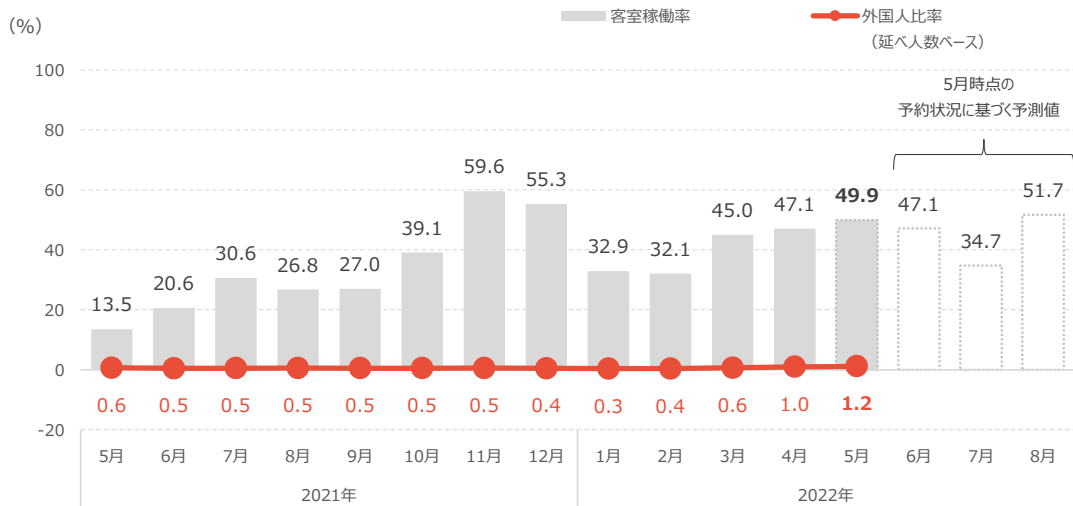
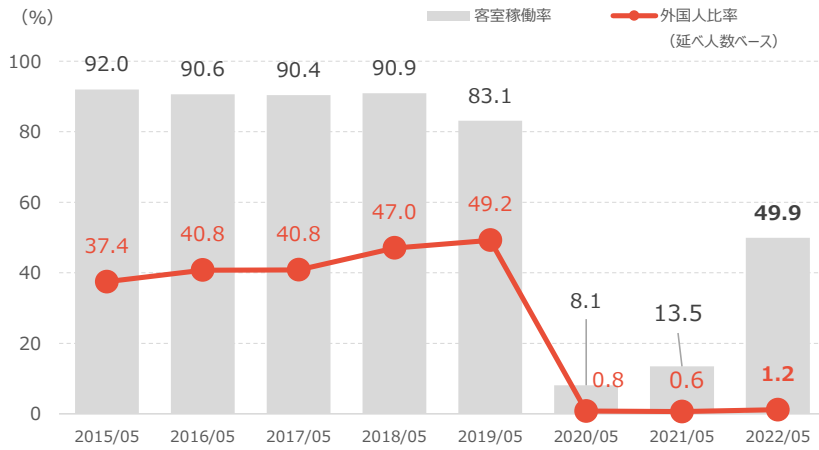


外国人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



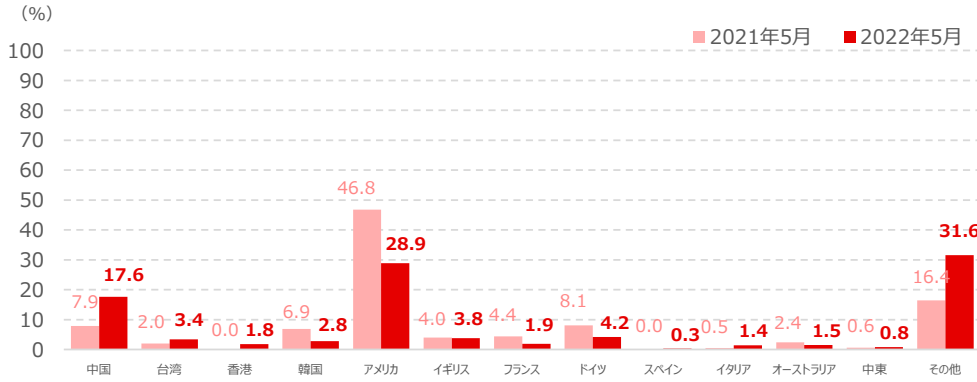
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移

- 京都市内主要ホテル 108 施設における 2022 年 5 月の客室稼働率は 49.9%となった。前月（4月）の 47.1%からは 2.8 ポイント増となり、3 か月連続で 40%を超える水準となった。前年同月の 13.5%からは 36.4 ポイント増であった。しかし、コロナ禍前である 2019 年同月の 83.1%からは 33.2 ポイント減となり、外国人不在の影響は依然として大きい。3 年ぶりに行動制限の無いゴールデンウィークで賑わったものの、中旬以降は平日を中心に稼働率が伸び悩む結果となった。
- 5 月時点の客室稼働率の予測値は、6 月が 47.1%、7 月は 34.7%、8 月は 51.7%となった。近隣府県民まで対象が拡大された「きょうと魅力再発見旅プロジェクト」が 7 月 14 日まで延長になり、さらに「全国を対象とした観光需要喚起策」が 7 月前半から開始することが発表され、今後の宿泊需要の底上げが期待される。すでに祇園祭山鉦巡行の実施が発表されたことで、一部の日程では予約が埋まりつつある中で、さらに稼働率は上昇する可能性が高い。

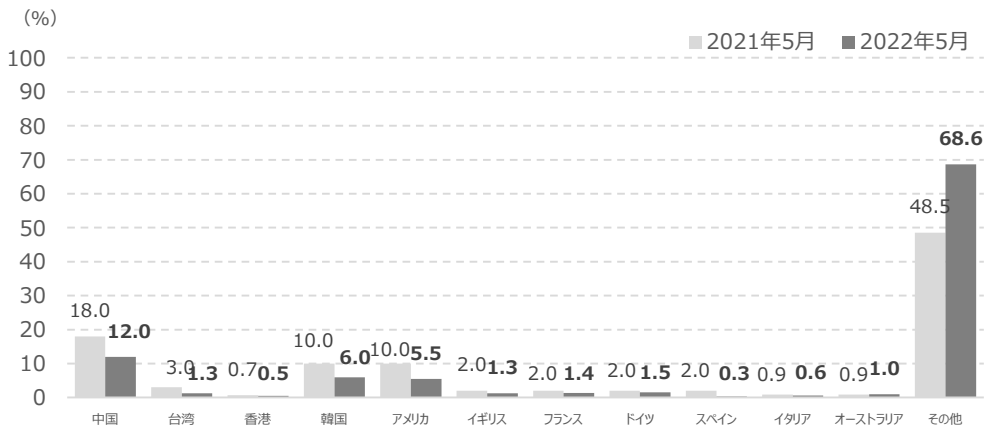


注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1 か月後」「2 か月後」「3 か月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比 (国・地域別) (実人数) 出典：日本政府観光局 (JNTO)



(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率 (単位 %)

	京都主要ホテル		訪日外客 (JNTO)	
	前年伸率	2019年伸率	前年伸率	2019年伸率
中国	△ 1,776.60	▼ 98.52	△ 877.78	▼ 97.67
台湾	△ 1,343.60	▼ 98.83	△ 533.33	▼ 99.55
香港	△ 100.00	▼ 98.75	△ 900.00	▼ 99.63
韓国	△ 248.90	▼ 98.36	△ 780.00	▼ 98.54
アメリカ	△ 424.30	▼ 96.93	△ 710.00	▼ 94.84
イギリス	△ 718.70	▼ 98.57	△ 850.00	▼ 94.00
フランス	△ 261.00	▼ 99.28	△ 900.00	▼ 93.52
ドイツ	△ 343.40	▼ 96.29	△ 1,000.00	▼ 89.79
スペイン	△ 100.00	▼ 99.85	△ 150.00	▼ 94.99
イタリア	△ 2,431.70	▼ 99.30	△ 900.00	▼ 92.78
オーストラリア	△ 412.50	▼ 99.55	△ 1,566.67	▼ 96.75
中東	△ 950.00	▼ 98.93	未発表	未発表

(6) 平均客室単価および客室収益指数

6-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 5月の平均客室単価は13,371円となり、前年同月の10,349円からは29.2%増、2019年同月の17,316円からは22.8%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する）は6,672円となり、前年同月の1,397円から377.6%増、2019年同月の14,390円からは53.6%減となった。
- 稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月から上昇したとはいえ、コロナ禍前を大きく下回る状況が続いている。

月別の客室平均単価

		本年（円）	前年（円）	前年比（%）	2019年（円）	2019年比（%）
2021年	6月	9,016	10,614	▼ 15.1	13,478	▼ 33.1
2021年	7月	10,196	10,911	▼ 6.6	13,947	▼ 26.9
2021年	8月	9,030	10,539	▼ 14.3	13,763	▼ 34.4
2021年	9月	8,823	11,455	▼ 23.0	13,081	▼ 32.6
2021年	10月	10,314	12,385	▼ 16.7	16,733	▼ 38.4
2021年	11月	14,703	17,527	▼ 16.1	20,451	▼ 28.1
2021年	12月	12,361	13,351	▼ 7.4	13,728	▼ 10.0
2022年	1月	11,382	11,871	▼ 4.1	12,906	▼ 11.8
2022年	2月	10,546	10,819	▼ 2.5	12,631	▼ 16.5
2022年	3月	13,353	13,003	△ 2.7	17,341	▼ 23.0
2022年	4月	13,821	12,464	△ 10.9	22,519	▼ 38.6
2022年	5月	13,371	10,349	△ 29.2	17,316	▼ 22.8

月別の客室収益指数

		本年（円）	前年（円）	前年比（%）	2019年（円）	2019年比（%）
2021年	6月	1,861	1,550	△ 20.1	10,890	▼ 82.9
2021年	7月	3,124	2,171	△ 43.9	10,753	▼ 71.0
2021年	8月	2,423	2,466	▼ 1.7	11,464	▼ 78.9
2021年	9月	2,380	3,769	▼ 36.8	10,844	▼ 78.0
2021年	10月	4,029	5,028	▼ 19.9	14,407	▼ 72.0
2021年	11月	8,758	11,095	▼ 21.1	18,038	▼ 51.4
2021年	12月	6,831	5,340	△ 27.9	10,200	▼ 33.0
2022年	1月	3,745	1,579	△ 137.2	8,466	▼ 55.8
2022年	2月	3,385	2,121	△ 59.6	9,915	▼ 65.9
2022年	3月	6,009	4,070	△ 47.6	14,740	▼ 59.2
2022年	4月	6,510	2,617	△ 148.7	20,245	▼ 67.8
2022年	5月	6,672	1,397	△ 377.6	14,390	▼ 53.6

6-2. 2022年5月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

旅館統計

(1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館 29 施設における稼働率は 64.0%となり、前月（4月）の 30.4%から 33.6 ポイントと大幅に上昇した。コロナ禍に入ってから 60%を超えたのは初めて。コロナ禍前である 2019 年同月の稼働率 77.6%からの減少幅は 13.6 ポイントにまで縮まった。今年は無事に修学旅行が催行された事で、日本人宿泊数はコロナ禍前と同水準となり、修学旅行を受け入れている施設の稼働率が高まった。一方で、修学旅行を受け入れていない施設は、外国人不在の影響により稼働率が低い状況が続いている。

旅館統計

	2022年5月	2022年4月	前月比・差	2021年5月	前年前月比・差	2019年5月	2019年同月比・差
調査対象施設数	29	27		32		29	
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	20,421	16,522	△ 23.6%	10,183	△ 100.5%	19,608	△ 4.1%
稼働客室数（月間）	13,061	5,022	△ 160.1%	310	△ 4113.2%	15,215	▼ 14.2%
客室稼働率	64.0%	30.4%	△ 33.6	3.0%	△ 60.9	77.6%	▼ 13.6
総延べ宿泊数	62,197	15,841	△ 292.6%	740	△ 8305.0%	67,198	▼ 7.4%
総実宿泊客数	38,625	10,308	△ 274.7%	656	△ 5784.2%	41,678	▼ 7.3%
一部屋当たり客数	4.76	3.15	△ 1.61	2.39	△ 2.38	4.42	△ 0.35
一人当たり宿泊日数	1.61	1.54	△ 0.07	1.13	△ 0.48	1.61	▼ 0.00
日本人延べ宿泊数	62,135	15,760	△ 294.3%	737	△ 8330.8%	62,130	△ 0.0%
日本人実宿泊客数	38,593	10,254	△ 276.4%	653	△ 5806.3%	38,328	△ 0.7%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.61	1.54	△ 0.07	1.13	△ 0.48	1.62	▼ 0.01
外国人延べ宿泊数	62	81	▼ 23.5%	3	△ 1966.7%	5,068	▼ 98.8%
外国人実宿泊客数	32	54	▼ 40.6%	3	△ 969.0%	3,350	▼ 99.0%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.93	1.50	△ 0.43	1.00	△ 0.93	1.51	△ 0.42
外国人比率	0.1%	0.5%	▼ 0.4	0.4%	▼ 0.3	7.5%	▼ 7.4
価格変動率	▼ 6.7%	▼ 5.7%	▼ 1.0	-	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している

前年同月(2021年5月)の値は当時の発表数値であり、調査対象施設数が異なる為、比較する際には注意が必要である。

(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の同月比の推移など

- 調査対象施設 29 施設における月間 20 日以上休業した施設は 6.9%となり、販売可能客室数は本来販売可能であったと考えられる客室数（約 2.2 万室）の 90.9%であった。全日休業、一部休業する施設が少なくなり、通常の営業状態に戻りつつある。

稼働率の推移

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	18.8%	5.8%	-	-
2月	14.9%	4.3%	-	-
3月	27.9%	17.9%	-	-
4月	30.4%	3.9%	2.1%	79.2%
5月	64.0%	3.0%	2.0%	77.6%
6月		11.2%	7.6%	-
7月		23.5%	8.8%	-
8月		9.0%	15.9%	-
9月		11.5%	28.2%	-
10月		45.1%	37.0%	-
11月		59.0%	52.8%	-
12月		47.7%	26.8%	-

注) 2019年の稼働率は、先月4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比

	日本人客 (前年同月比)	外国人客 (前年同月比)	総宿泊客 (前年同月比)	日本人客 (2019年同月比)	外国人客 (2019年同月比)	総宿泊客 (2019年同月比)
2021年 5月	△ 149.8%	▼ 72.7%	△ 141.8%	-	-	-
2021年 6月	△ 284.8%	△ 0.0%	△ 284.0%	-	-	-
2021年 7月	△ 355.4%	▼ 45.8%	△ 352.5%	-	-	-
2021年 8月	▼ 52.9%	▼ 20.0%	▼ 52.8%	-	-	-
2021年 9月	▼ 86.6%	△ 100.0%	▼ 86.6%	-	-	-
2021年 10月	△ 34.1%	-	△ 34.1%	-	-	-
2021年 11月	△ 39.2%	▼ 72.7%	△ 38.3%	-	-	-
2021年 12月	△ 99.9%	▼ 94.5%	△ 95.5%	-	-	-
2022年 1月	△ 461.2%	-	△ 461.3%	-	-	-
2022年 2月	△ 624.2%	△ 233.3%	△ 622.2%	-	-	-
2022年 3月	△ 143.5%	△ 237.5%	△ 143.6%	-	-	-
2022年 4月	△ 790.4%	△ 406.3%	△ 787.0%	▼ 54.3%	▼ 99.3%	▼ 65.5%
2022年 5月	△ 8330.8%	△ 1966.7%	△ 8305.0%	△ 0.0%	▼ 98.8%	▼ 7.4%

注) 2019年の当該項目は、先月4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

月20日以上休業した施設の割合

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	34.5%	48.3%	-	-
2月	41.9%	35.5%	-	-
3月	23.3%	16.7%	-	-
4月	14.8%	-	-	3.7%
5月	6.9%	75.0%	28.1%	3.4%
6月		50.0%	31.3%	-
7月		31.3%	28.1%	-
8月		25.0%	34.4%	-
9月		62.5%	31.3%	-
10月		19.4%	9.7%	-
11月		6.9%	6.9%	-
12月		13.8%	13.8%	-

注) 2019年の当該項目は、先月4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない
また、2021年4月および2020年4月は、当該項目の調査を行っていなかったため、データはありません。

販売可能客室数の“本来の販売可能客室数”からの割合の推移

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	58.7%	37.9%	-	-
2月	46.4%	31.9%	-	-
3月	69.8%	64.2%	-	-
4月	81.7%	88.9%	65.6%	89.0%
5月	90.9%	42.7%	26.7%	87.2%
6月		43.4%	30.3%	-
7月		77.5%	70.3%	-
8月		66.8%	72.1%	-
9月		27.0%	69.2%	-
10月		80.4%	84.3%	-
11月		86.9%	88.8%	-
12月		78.2%	83.4%	-

注) 2019年の当該項目は、先月4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の 12 週間先までの客室販売価格は、前年同期を上回る水準で推移しており、特に祇園祭宵山の 7/16、お盆期間の週末である 8/13 の宿泊価格は約 23,000 円の高い水準となっている。

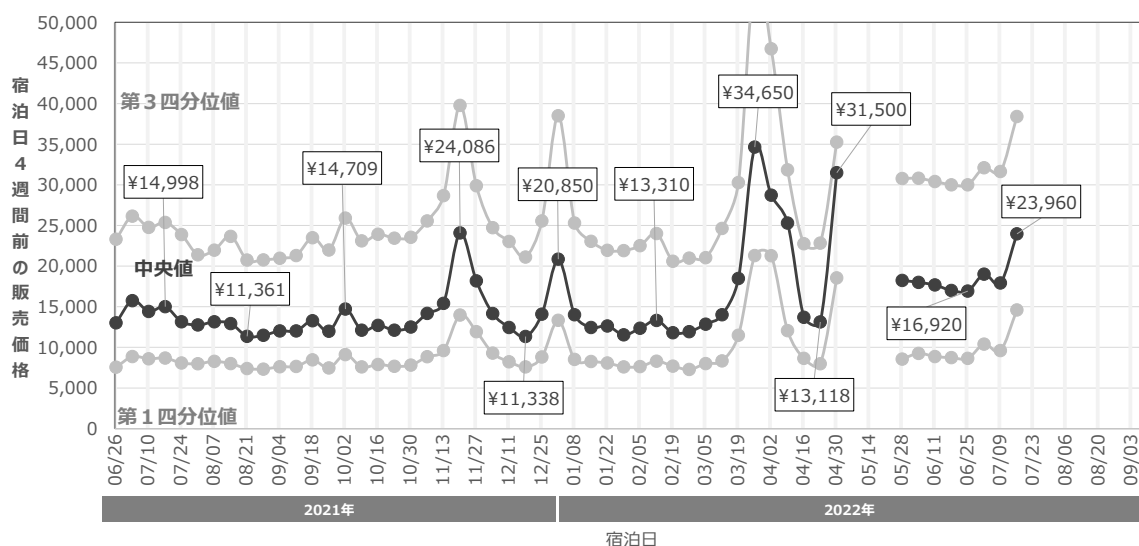
調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com およびトラベルコで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（2022 年 5 月 5 日までは Booking.com、2022 年 5 月 26 日以降はトラベルコで集計している為、調査対象施設が異なる場合があり、比較する際には注意が必要）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P15 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75% の位置にあたる施設の価格。

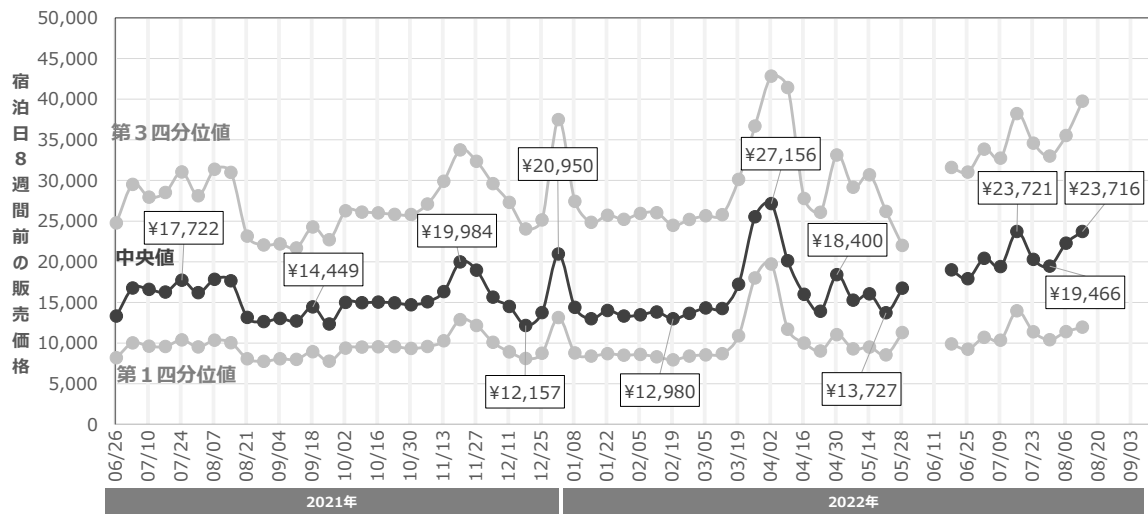
中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50% の位置にあたる施設の価格。

第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25% の位置にあたる施設の価格。

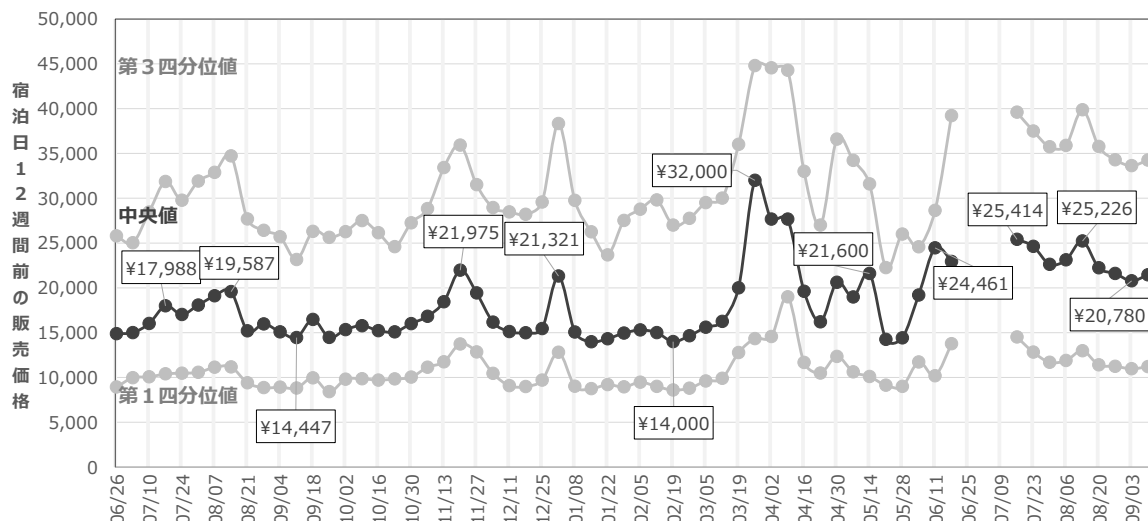
予約サイトにおける客室販売価格の推移



注) 2022 年 4 月 30 日～5 月 28 日の間は、調査対象となる WEB サイトの見直しを行っていたため、データが欠損しています。



宿泊日



宿泊日

検索時に指定した宿泊日	検索したタイミング	価格の中央値 (円)	前年同時期の中央値 (円)	前年同期比
2022/6/25	宿泊日の 4週間前	16,920	13,018	△30.0%
2022/7/2		19,002	15,751	△20.6%
2022/7/9		17,920	14,419	△24.3%
2022/7/16		23,960	14,998	△59.8%
2022/7/23	宿泊日の 8週間前	20,292	17,722	△14.5%
2022/7/30		19,466	16,188	△20.2%
2022/8/6		22,288	17,832	△25.0%
2022/8/13		23,716	17,645	△34.4%
2022/8/20	宿泊日の 12週間前	22,230	15,206	△46.2%
2022/8/27		21,600	15,970	△35.3%
2022/9/3		20,780	15,080	△37.8%
2022/9/10		21,447	14,447	△48.5%

(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

2-1. 日本人の訪問意向

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2022年5月の値は106.6（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（4月）の114.2からは7.6ポイント減、前年同月の60.0からは46.6ポイント増となった。京都観光の潜在需要がコロナ禍前を上回る水準が続いている。
- 市内主要ホテルにおける2022年5月の実宿泊客数の指数は161.2となり、前月から上昇した。行こう指数が2か月連続で減少する一方で、実宿泊客数は増加している。桜の季節が過ぎ、5月は京都観光に関する情報が相対的に少なくなるが、今年は3年ぶりに行動制限が解除されたことで、反動で例年よりも宿泊需要が上回る状況であったと考えられる。



2022年5月に注目を集めた京都観光関連の主な番組・ニュース

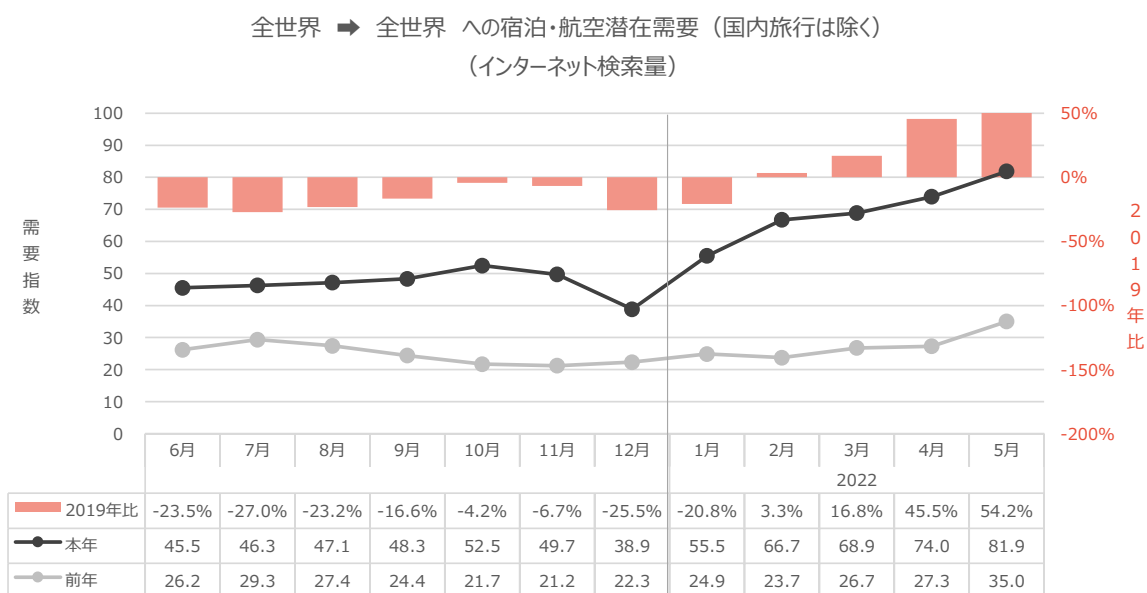
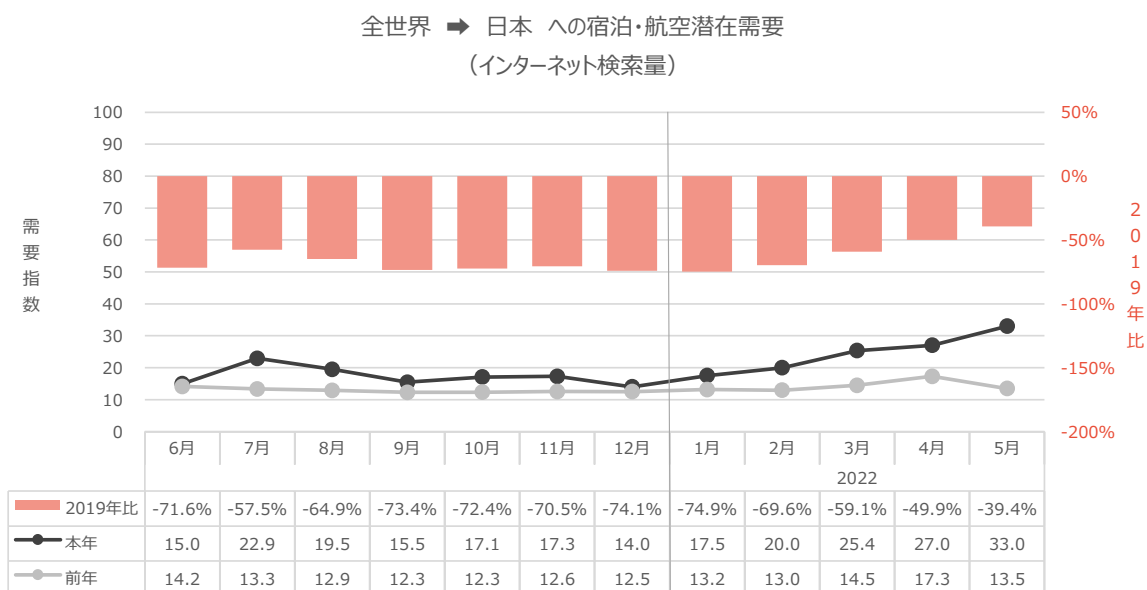
報道日時	媒体	内容
5/22 (日)	TV	日本テレビ「鉄腕ダッシュ」京都開運スポットめぐり旅
5/22 (日)	TV	日本テレビ「ファイブセンス～京都「出逢い」篇」
5/24 (火)	WEB	松尾芭蕉「野ざらし紀行」挿絵入り直筆本発見（企画展10月～開催）
5/24 (火)	WEB	大徳寺 孤篷庵 特別公開（5/24～6/12 開催）
5/24 (火)	SNS	FINALFANTASY 期間限定カフェについて（6/16～8/31 開催）

出所) VLe ライナック社 「i-Catch」、「Destination Insights with Google」、

ヴァリューズ社 「dockpit」、当協会運営「京都観光 Navi」データを活用し独自に集計

2-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google が指数化した結果によると、2022年5月は33.0となり、増加傾向にある。ただし、全世界の動向と比較すると、訪日潜在需要の回復は遅れている。
- 全世界における国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2022年5月は81.9となり、コロナ禍前の2019年同月比では54.2%増となった。世界的な入国制限緩和に合わせて、旅行需要が急激に高まっている。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2022年5月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、7件開業、32件廃業、差し引き25件減少して、3,540件となり、前年同月の3,762件からは5.9%の減少となった。
- 総客室数（推計）は58,068室となり、前年同月の57,156室から1.6%の増加となった。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△13.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△13.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度 (2022.3月末)	680	2,887	3,567	▼5.7%	203	419	42,065	16,551	58,616	△4.3%

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年同月 比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年同月 比
2021.5月末	688	3,074	3,762	▼5.6%	20	42	40,640	16,516	57,156	△6.2%
2021.6月末	688	3,057	3,745	▼5.5%	27	44	40,832	16,535	57,367	△5.5%
2021.7月末	687	3,045	3,732	▼4.9%	13	26	40,964	16,580	57,544	△5.5%
2021.8月末	686	3,024	3,710	▼5.0%	14	36	41,096	16,574	57,670	△5.2%
2021.9月末	688	2,999	3,687	▼5.3%	17	40	41,408	16,545	57,953	△5.1%
2021.10月末	684	2,989	3,673	▼5.1%	11	25	41,358	16,598	57,956	△5.0%
2021.11月末	685	2,974	3,659	▼5.7%	13	27	41,610	16,621	58,231	△4.9%
2021.12月末	682	2,943	3,625	▼6.2%	12	46	41,618	16,554	58,172	△4.4%
2022.1月末	685	2,926	3,611	▼5.3%	12	26	41,992	16,564	58,556	△5.5%
2022.2月末	688	2,908	3,596	▼5.4%	13	28	42,368	16,567	58,935	△5.5%
2022.3月末	680	2,887	3,567	▼5.7%	16	45	42,065	16,551	58,616	△4.3%
2022.4月末	676	2,889	3,565	▼5.8%	15	17	41,818	16,562	58,380	△2.9%
2022.5月末	673	2,867	3,540	▼5.9%	7	32	41,632	16,436	58,068	△1.6%

出所)京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注)客室数は年度末(毎年3月末)時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

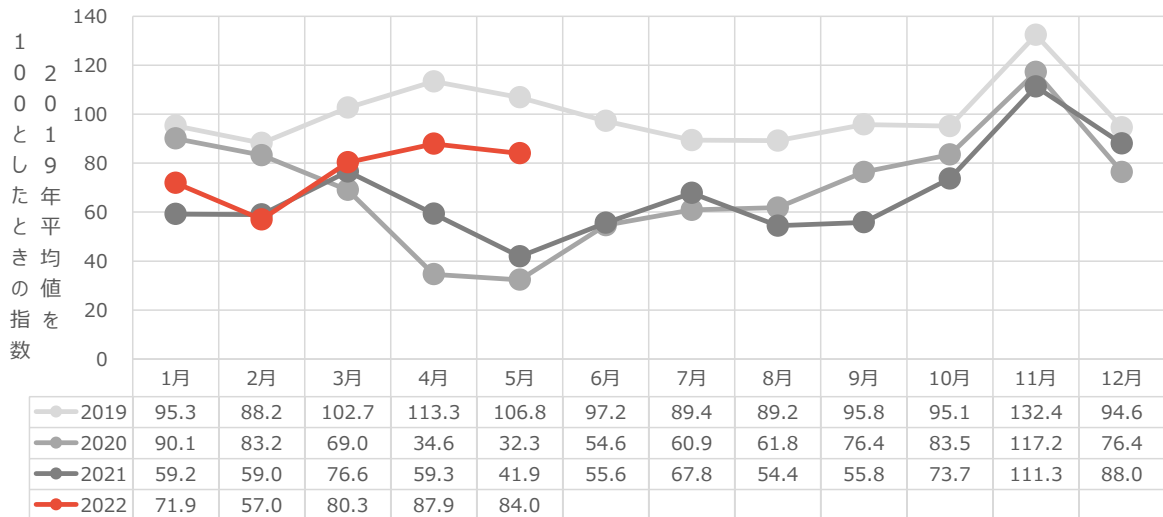
4-1. 市内来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

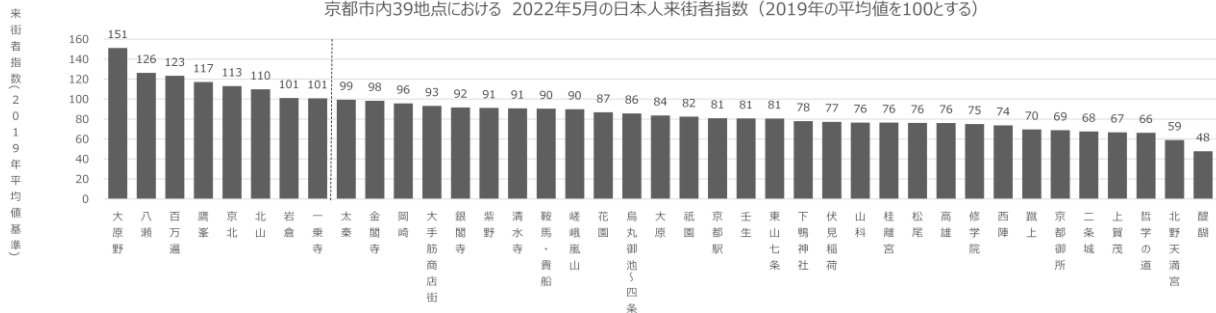
- 2022 年 5 月の来街者指数は 84.0（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 41.9 を 42.1 ポイント上回った。コロナ禍前である 2019 年同月の 106.8 からは 22.8 ポイント減となった。
- 地点別の指数をみると、期間中にイベントが開催された八瀬など、郊外エリアを中心に来街者数が 2019 年の水準を上回った。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 2022年5月の日本人来街者指数（2019年の平均値を100とする）



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数は、今年は行動制限の無いゴールデンウィークとなったことで、全年代で前年同月から大幅に増加した。
- 年代別構成比での60代以上が占める割合は30.6%と、2か月連続で30%台となり、コロナ禍前の水準に戻りつつある。

京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	1	▼40.7%	▼51.0%	▼53.6%	▼54.6%	▼60.3%	▼69.2%
2021	2	▼44.3%	▼47.6%	▼46.9%	▼49.1%	▼51.7%	▼55.1%
2021	3	▼9.5%	▼0.1%	△3.9%	△0.1%	△3.6%	△17.1%
2021	4	△96.8%	△86.9%	△88.7%	△92.3%	△99.1%	△126.0%
2021	5	△54.3%	△40.9%	△29.4%	△35.9%	△35.3%	△24.4%
2021	6	▼9.5%	▼10.2%	▼11.8%	▼14.0%	▼15.0%	▼22.1%
2021	7	△7.8%	△6.9%	△3.3%	▼1.3%	▼2.7%	△0.2%
2021	8	▼3.3%	▼6.0%	▼6.5%	▼13.3%	▼11.6%	▼18.1%
2021	9	▼29.7%	▼26.1%	▼31.4%	▼31.5%	▼31.5%	▼33.0%
2021	10	▼10.8%	▼9.7%	▼12.4%	▼12.0%	▼11.7%	▼17.0%
2021	11	▼8.5%	▼6.6%	▼4.6%	▼5.8%	▼1.1%	△1.1%
2021	12	△20.9%	△36.2%	△28.8%	△24.5%	△25.6%	△35.2%
2022	1	△34.0%	△43.1%	△39.5%	△36.4%	△39.6%	△46.3%
2022	2	△11.4%	△5.6%	△0.8%	△2.3%	△1.9%	▼2.6%
2022	3	△11.3%	△7.2%	△10.0%	△7.6%	△11.1%	△11.7%
2022	4	△30.3%	△37.3%	△39.3%	△38.7%	△55.3%	△76.1%
2022	5	△103.3%	△120.7%	△124.7%	△115.9%	△145.6%	△195.8%

京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	1	23.2%	17.8%	18.6%	16.0%	13.6%	10.7%
2021	2	21.4%	16.5%	18.5%	16.4%	14.7%	12.4%
2021	3	20.8%	15.8%	18.2%	16.4%	15.1%	13.8%
2021	4	21.0%	16.7%	18.0%	15.9%	15.4%	13.0%
2021	5	22.7%	17.7%	17.5%	15.9%	14.9%	11.3%
2021	6	20.5%	16.9%	18.1%	15.8%	15.6%	13.1%
2021	7	22.1%	17.4%	18.0%	15.5%	14.5%	12.6%
2021	8	24.1%	17.8%	18.7%	15.2%	13.6%	10.6%
2021	9	22.1%	17.5%	17.4%	15.5%	14.8%	12.7%
2021	10	19.6%	16.4%	17.0%	15.6%	16.0%	15.4%
2021	11	18.7%	15.1%	16.0%	15.1%	17.4%	17.6%
2021	12	21.0%	17.6%	17.7%	15.1%	14.8%	13.8%
2022	1	22.3%	18.3%	18.7%	15.7%	13.7%	11.3%
2022	2	23.0%	16.8%	18.0%	16.2%	14.4%	11.6%
2022	3	21.1%	15.4%	18.2%	16.0%	15.2%	14.1%
2022	4	19.0%	15.9%	17.3%	15.3%	16.6%	15.8%
2022	5	20.1%	17.1%	17.1%	15.0%	16.0%	14.6%

出所) KDDI社のスマートフォン位置情報(KDDI Location Analyzer)をもとに集計

(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

	2022年5月	2021年5月	前年同月比	2019年5月	2019年同月比
免税件数	425件	122件	△ 248.4%	31,825件	▼ 98.7%
免税単価	26万4,598円	114万3,455円	▼ 76.9%	5万0,735円	△ 421.5%
免税売上額	1億1,245万円	1億3,950万円	▼ 19.4%	16億1,464万円	▼ 93.0%
総売上額	161億0,644万円	84億4,568万円	△ 90.7%	179億6,613万円	▼ 10.4%
免税売上割合	0.7%	1.7%	▼ 1.0pts	9.0%	▼ 8.3pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上げ等も含まれる（税別）

		免税売上（万円）					免税割合				
		当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比
2021年	5月	13,950	2,372	488.1%	161,464	-91.4%	1.6%	0.5%	△ 1.1	9.0%	▼ 7.4
	6月	11,182	3,269	242.0%	146,483	-92.4%	0.8%	0.2%	△ 0.6	7.8%	▼ 7.0
	7月	5,773	2,295	151.5%	142,213	-95.9%	0.4%	0.2%	△ 0.2	7.3%	▼ 6.9
	8月	6,754	2,184	209.2%	124,208	-94.6%	0.6%	0.2%	△ 0.4	7.3%	▼ 6.7
	9月	7,906	679	1063.7%	118,425	-93.3%	0.6%	0.0%	△ 0.6	5.7%	▼ 5.1
	10月	11,605	1,013	1045.5%	135,393	-91.4%	0.7%	0.1%	△ 0.6	8.5%	▼ 7.8
	11月	9,366	1,729	441.6%	159,972	-94.1%	0.5%	0.1%	△ 0.4	8.0%	▼ 7.5
	12月	10,896	6,210	75.5%	142,600	-92.4%	0.5%	0.3%	△ 0.2	5.5%	▼ 5.0
2022年	1月	12,341	10,677	15.6%	122,300	-89.9%	0.8%	0.8%	△ 0.0	6.2%	▼ 5.4
	2月	9,574	9,950	-3.8%	167,735	-94.3%	0.9%	1.0%	▼ 0.1	9.9%	▼ 9.0
	3月	9,375	9,965	-5.9%	172,657	-94.6%	0.6%	0.6%	△ 0.0	8.3%	▼ 7.7
	4月	10,638	6,159	72.7%	199,274	-94.7%	0.7%	0.5%	△ 0.2	10.9%	▼ 10.2
	5月	11,245	13,950	-19.4%	161,464	-93.0%	0.7%	1.7%	▼ 1.0	9.0%	▼ 8.3

免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

順位	2022年5月				2021年5月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	中国	77.9%	▼ 11.6ポイント	▼ 2.60ポイント	中国	89.5%
2	台湾	4.19%	▼ 4.09ポイント	▼ 1.19ポイント	台湾	8.28%
3	アメリカ	2.08%	△ 1.96ポイント	▼ 0.08ポイント	アメリカ	0.12%
4	イギリス	0.90%	△ 0.90ポイント	△ 0.30ポイント	韓国	0.09%
5	タイ	0.69%	△ 0.69ポイント	△ 0.09ポイント	オーストラリア	0.03%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6か月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上げは国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階

相談者数 (人)	2022年 5月	2022年 4月	前月比	2021年 5月	前年 同月比	2019年 5月	2019年 同月比
日本人	19,019	19,130	▼ 0.6%	—	—	34,277	▼ 44.5%
外国人	570	479	△ 19.0%	—	—	28,982	▼ 98.0%
合計	19,583	19,609	▼ 0.1%	—	—	63,259	▼ 69.0%
外国人 比率	2.9%	2.4%	△ 0.5pts	—	—	45.8%	▼42.9pts
来所者数 (自動カウン ト機による)	45,329	45,063	△ 0.6%	—	—	118,207	▼ 61.7%

※2021年5月は緊急事態宣言の影響で、全日閉所となったため、利用者数の掲載は省略する。

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2022年5月		2022年4月		2021年5月		2019年5月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	中国	24.4%	中国	30.1%	—	—	アメリカ	13.2%
2	アメリカ	22.0%	フランス	11.4%	—	—	中国	12.1%
3	フランス	7.3%	アメリカ	10.0%	—	—	フランス	9.6%
4	イギリス	7.3%	ブラジル	5.0%	—	—	韓国	8.9%
5	フィリピン	6.2%	イギリス	5.0%	—	—	オーストラリア	5.9%

(7) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4
	2月	114.2	129.1	151.9	80.4	14.3	0.239	17.9	3.45	9.4
	3月	117.5	129.1	152.2	85.3	14.7	0.238	18.4	3.49	9.5
	4月	125.0	135.0	159.5	91.1	15.6	0.228	19.3	3.66	10.0
	5月	127.8	134.8	156.2	88.6	16.0	0.220	18.8	3.66	10.0

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2022年5月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(5月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	703	88	702.3%	30.5%	42.6%	1,607	307	424.3%	28.9%	46.8%	994	142	600.0%	26.2%	40.2%
	カナダ	31	8	283.3%	1.3%	3.9%	130	8	1524.4%	2.3%	1.2%	87	6	1350.0%	2.3%	1.7%
	北米小計	733	96	667.2%	31.9%	46.4%	1,737	315	452.3%	31.3%	48.1%	1,081	148	630.4%	28.5%	41.9%
中南米	メキシコ	6	0	100.0%	0.3%	N/A	6	0	100.0%	0.1%	N/A	4	0	100.0%	0.1%	N/A
	ブラジル	12	0	100.0%	0.5%	N/A	74	4	1742.9%	1.3%	0.6%	42	2	2000.0%	1.1%	0.6%
	その他	11	1	1000.0%	0.5%	0.5%	15	1	1400.0%	0.3%	0.2%	8	1	700.0%	0.2%	0.3%
	南米小計	29	1	2800.0%	1.3%	0.5%	95	5	1794.3%	1.7%	0.8%	54	3	1700.0%	1.4%	0.8%
ヨーロッパ	イギリス	108	3	3631.1%	4.7%	1.4%	213	26	718.7%	3.8%	4.0%	164	13	1161.5%	4.3%	3.7%
	フランス	39	10	274.1%	1.7%	5.1%	105	29	261.0%	1.9%	4.4%	86	22	290.9%	2.3%	6.2%
	ドイツ	57	5	984.4%	2.5%	2.6%	235	53	343.4%	4.2%	8.1%	188	29	548.3%	5.0%	8.2%
	イタリア	35	0	100.0%	1.5%	N/A	76	3	2431.7%	1.4%	0.5%	47	2	2250.0%	1.2%	0.6%
	オランダ	23	0	100.0%	1.0%	N/A	83	10	730.0%	1.5%	1.5%	69	10	590.0%	1.8%	2.8%
	スペイン	4	0	100.0%	0.2%	N/A	15	0	100.0%	0.3%	N/A	14	0	100.0%	0.4%	N/A
	スイス	10	0	100.0%	0.4%	N/A	94	12	682.1%	1.7%	1.8%	54	8	575.0%	1.4%	2.3%
	スウェーデン	17	0	100.0%	0.7%	N/A	27	0	100.0%	0.5%	N/A	17	0	100.0%	0.4%	N/A
	フィンランド	6	0	100.0%	0.3%	N/A	12	0	100.0%	0.2%	N/A	12	0	100.0%	0.3%	N/A
	ロシア	10	1	900.0%	0.4%	0.5%	19	1	1800.0%	0.3%	0.2%	14	1	1300.0%	0.4%	0.3%
	その他	57	4	1335.8%	2.5%	1.9%	163	10	1530.3%	2.9%	1.5%	105	5	2000.0%	2.8%	1.4%
ヨーロッパ小計	366	24	1451.1%	15.9%	11.5%	1,041	144	623.2%	18.8%	22.0%	770	90	755.6%	20.3%	25.5%	
東アジア	中国	308	24	1197.0%	13.4%	11.5%	976	52	1776.6%	17.6%	7.9%	646	34	1800.0%	17.0%	9.6%
	台湾	98	10	844.2%	4.3%	5.1%	188	13	1343.6%	3.4%	2.0%	136	10	1260.0%	3.6%	2.8%
	香港	15	0	100.0%	0.6%	N/A	98	0	100.0%	1.8%	N/A	70	0	100.0%	1.8%	N/A
	韓国	55	20	172.6%	2.4%	9.8%	157	45	248.9%	2.8%	6.9%	125	21	495.2%	3.3%	5.9%
	東アジア小計	476	54	775.4%	20.7%	26.4%	1,419	110	1189.6%	25.5%	16.8%	977	65	1403.1%	25.8%	18.4%
東南アジア	フィリピン	8	0	100.0%	0.3%	N/A	19	6	216.7%	0.3%	0.9%	12	3	300.0%	0.3%	0.8%
	ベトナム	22	3	623.1%	0.9%	1.5%	47	6	683.3%	0.8%	0.9%	30	3	900.0%	0.8%	0.8%
	タイ	48	6	693.7%	2.1%	2.9%	92	18	411.1%	1.7%	2.8%	71	9	688.9%	1.9%	2.5%
	インドネシア	31	0	100.0%	1.4%	N/A	88	0	100.0%	1.6%	N/A	27	0	100.0%	0.7%	N/A
	マレーシア	8	0	100.0%	0.3%	N/A	22	2	1000.0%	0.4%	0.3%	17	1	1600.0%	0.4%	0.3%
	シンガポール	77	0	100.0%	3.3%	N/A	176	0	100.0%	3.2%	N/A	102	0	100.0%	2.7%	N/A
	インド	42	6	593.9%	1.8%	2.9%	61	6	914.1%	1.1%	0.9%	40	2	1900.0%	1.1%	0.6%
	その他	63	0	100.0%	2.7%	N/A	105	0	100.0%	1.9%	N/A	99	0	100.0%	2.6%	N/A
東南アジア小計	298	15	1885.8%	12.9%	7.3%	609	38	1503.7%	11.0%	5.8%	398	18	2111.1%	10.5%	5.1%	
中東	イスラエル	14	0	100.0%	0.6%	N/A	16	4	300.0%	0.3%	0.6%	15	4	275.0%	0.4%	1.1%
	カタール	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A
	UAE	4	0	100.0%	0.2%	N/A	8	0	100.0%	0.1%	N/A	5	0	100.0%	0.1%	N/A
	サウジアラビア	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A
	トルコ	0	0	0.0%	N/A	N/A	5	0	100.0%	0.1%	N/A	2	0	100.0%	0.1%	N/A
	その他	5	0	100.0%	0.2%	N/A	13	0	100.0%	0.2%	N/A	13	0	100.0%	0.3%	N/A
	中東小計	23	0	100.0%	1.0%	N/A	42	4	950.0%	0.8%	0.6%	35	4	775.0%	0.9%	1.1%
オセアニア	オーストラリア	56	3	1655.8%	2.4%	1.6%	82	16	412.5%	1.5%	2.4%	58	11	427.3%	1.5%	3.1%
	ニュージーランド	16	0	100.0%	0.7%	N/A	6	0	100.0%	0.1%	N/A	10	0	100.0%	0.3%	N/A
	その他	1	0	100.0%	0.0%	N/A	1	0	100.0%	0.0%	N/A	1	0	100.0%	0.0%	N/A
	オセアニア小計	73	3	2187.0%	3.2%	1.6%	89	16	456.3%	1.6%	2.4%	69	11	527.3%	1.8%	3.1%
アフリカ	4	0	100.0%	0.2%	N/A	14	0	100.0%	0.3%	N/A	11	0	100.0%	0.3%	N/A	
海外その他	298	13	2189.7%	12.9%	6.3%	506	23	2101.8%	9.1%	3.5%	399	14	2750.0%	10.5%	4.0%	
外国人合計	2,300	206	1017.9%			5,552	655	748.3%			3,794	353	974.8%			
日本人合計	293,977	58,260	404.6%			472,977	103,614	356.5%			277,608	69,192	301.2%			
合計	296,278	58,466	406.8%			478,529	104,269	358.9%			281,402	69,545	304.6%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	563,774室	514,525室	9.6%
稼働客室数	281,402室	69,545室	304.6%
稼働率	49.9%	13.5%	36.4ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	1.2%	0.6%	0.6ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	1.3%	0.5%	0.8ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期: 2022年5月1日~2022年5月31日
(2)対象施設数: 108ホテル(18,270室)

宿泊状況調査結果詳細 (2022年1月～5月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(1月～5月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	1,967	1,053	86.8%	30.9%	42.4%	4,604	2,922	57.5%	72.3%	117.7%	2,593	1,451	78.7%	40.7%	58.5%
	カナダ	69	39	77.5%	1.1%	1.6%	228	63	262.6%	3.6%	2.5%	160	37	332.4%	2.5%	1.5%
	北米小計	2,036	1,092	86.5%	32.0%	44.0%	4,832	2,985	61.9%	75.9%	120.3%	2,753	1,488	85.0%	43.2%	59.9%
中南米	メキシコ	13	1	1200.0%	0.2%	0.0%	20	2	900.0%	0.3%	0.1%	8	2	300.0%	0.1%	0.1%
	ブラジル	26	8	221.2%	0.4%	0.3%	176	16	998.2%	2.8%	0.6%	108	8	1250.0%	1.7%	0.3%
	その他	31	15	108.1%	0.5%	0.6%	61	35	74.3%	1.0%	1.4%	35	22	59.1%	0.5%	0.9%
	南米小計	70	24	191.3%	1.1%	1.0%	257	53	384.4%	4.0%	2.1%	151	32	371.9%	2.4%	1.3%
ヨーロッパ	イギリス	197	29	581.0%	3.1%	1.2%	393	81	385.6%	6.2%	3.3%	262	38	589.5%	4.1%	1.5%
	フランス	200	45	342.9%	3.1%	1.8%	497	139	257.9%	7.8%	5.6%	380	103	268.9%	6.0%	4.1%
	ドイツ	110	29	280.0%	1.7%	1.2%	383	164	133.0%	6.0%	6.6%	297	97	206.2%	4.7%	3.9%
	イタリア	58	15	298.5%	0.9%	0.6%	124	32	286.8%	1.9%	1.3%	82	24	241.7%	1.3%	1.0%
	オランダ	62	13	379.2%	1.0%	0.5%	176	40	345.6%	2.8%	1.6%	124	31	300.0%	1.9%	1.2%
	スペイン	21	3	600.0%	0.3%	0.1%	42	13	223.1%	0.7%	0.5%	66	7	842.9%	1.0%	0.3%
	スイス	37	4	835.2%	0.6%	0.2%	195	38	412.8%	3.1%	1.5%	137	32	328.1%	2.2%	1.3%
	スウェーデン	32	1	3083.1%	0.5%	0.0%	56	2	2700.0%	0.9%	0.1%	37	2	1750.0%	0.6%	0.1%
	フィンランド	10	1	900.0%	0.2%	0.0%	20	2	900.0%	0.3%	0.1%	17	2	750.0%	0.3%	0.1%
	ロシア	21	13	61.5%	0.3%	0.5%	42	32	31.3%	0.7%	1.3%	27	26	3.8%	0.4%	1.0%
	その他	186	89	107.7%	2.9%	3.6%	728	688	5.8%	11.4%	27.7%	483	670	-27.9%	7.6%	27.0%
ヨーロッパ小計	934	242	286.0%	14.7%	9.7%	2,656	1,231	115.8%	41.7%	49.6%	1,912	1,032	85.3%	30.0%	41.6%	
東アジア	中国	719	353	103.9%	11.3%	14.2%	1,944	1,227	58.4%	30.5%	49.4%	1,366	1,128	21.1%	21.5%	45.4%
	台湾	192	75	155.5%	3.0%	3.0%	342	174	96.7%	5.4%	7.0%	274	93	194.6%	4.3%	3.7%
	香港	142	14	917.6%	2.2%	0.6%	301	5	5913.2%	4.7%	0.2%	205	7	2828.6%	3.2%	0.3%
	韓国	216	71	202.8%	3.4%	2.9%	566	187	202.7%	8.9%	7.5%	502	127	295.3%	7.9%	5.1%
	東アジア小計	1,270	513	147.4%	19.9%	20.7%	3,152	1,593	97.9%	49.5%	64.2%	2,347	1,355	73.2%	36.9%	54.6%
東南アジア	フィリピン	25	11	127.3%	0.4%	0.4%	36	38	-5.3%	0.6%	1.5%	21	19	10.5%	0.3%	0.8%
	ベトナム	71	50	41.4%	1.1%	2.0%	106	60	76.7%	1.7%	2.4%	79	37	113.5%	1.2%	1.5%
	タイ	120	24	408.7%	1.9%	0.9%	264	93	183.5%	4.1%	3.7%	149	59	152.5%	2.3%	2.4%
	インドネシア	60	10	500.0%	0.9%	0.4%	244	42	479.9%	3.8%	1.7%	59	30	96.7%	0.9%	1.2%
	マレーシア	31	1	3034.4%	0.5%	0.0%	81	19	327.4%	1.3%	0.8%	50	6	733.3%	0.8%	0.2%
	シンガポール	209	48	336.5%	3.3%	1.9%	424	166	155.7%	6.7%	6.7%	245	114	114.9%	3.8%	4.6%
	インド	60	14	325.9%	0.9%	0.6%	102	42	142.5%	1.6%	1.7%	76	19	300.0%	1.2%	0.8%
	その他	156	150	4.2%	2.5%	6.0%	274	235	16.6%	4.3%	9.5%	206	186	10.8%	3.2%	7.5%
	東南アジア小計	731	307	138.1%	11.5%	12.4%	1,531	695	120.2%	24.0%	28.0%	885	470	88.3%	13.9%	18.9%
中東	イスラエル	28	0	#DIV/0!	0.4%	0.0%	30	4	650.0%	0.5%	0.2%	27	4	575.0%	0.4%	0.2%
	カタール	0	2	-100.0%	0.0%	0.1%	0	10	-100.0%	0.0%	0.4%	0	10	-100.0%	0.0%	0.4%
	UAE	14	5	173.3%	0.2%	0.2%	23	0	#DIV/0!	0.4%	0.0%	15	2	650.0%	0.2%	0.1%
	サウジアラビア	3	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	3	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	トルコ	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	5	0	#DIV/0!	0.1%	0.0%	2	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	その他	11	16	-33.0%	0.2%	0.6%	27	80	-66.3%	0.4%	3.2%	20	79	-74.7%	0.3%	3.2%
	中東小計	56	23	142.6%	0.9%	0.9%	85	94	-9.6%	1.3%	3.8%	67	95	-29.5%	1.1%	3.8%
オセアニア	オーストラリア	91	35	160.1%	1.4%	1.4%	222	64	246.3%	3.5%	2.6%	138	36	283.3%	2.2%	1.5%
	ニュージーランド	18	9	100.0%	0.3%	0.4%	15	11	36.4%	0.2%	0.4%	17	5	240.0%	0.3%	0.2%
	その他	1	7	-85.7%	0.0%	0.3%	1	21	-95.2%	0.0%	0.8%	1	21	-95.2%	0.0%	0.8%
	オセアニア小計	110	51	115.8%	1.7%	2.1%	238	96	147.5%	3.7%	3.9%	156	62	151.6%	2.4%	2.5%
アフリカ	17	9	86.9%	0.3%	0.4%	35	63	-44.4%	0.5%	2.5%	30	63	-52.4%	0.5%	2.5%	
海外その他	1,143	221	417.8%	18.0%	8.9%	1,064	554	92.0%	16.7%	22.3%	781	2,454	-68.2%	12.3%	98.9%	
外国人合計	6,368	2,482	156.5%			13,849	7,364	88.1%			9,082	7,051	28.8%			
日本人合計	1,149,660	456,567	151.8%			1,808,835	744,457	143.0%			1,128,699	484,852	132.8%			
合計	1,156,028	459,050	151.8%			1,822,684	751,820	142.4%			1,137,781	491,903	131.3%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	2,735,147室	2,470,273室	10.7%
稼働客室数	1,137,781室	491,903室	131.3%
稼働率	41.6%	19.9%	21.7ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.8%	1.0%	0.2ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.8%	1.4%	0.6ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期: 2022年1月1日～2022年5月31日
(2)回答施設数: 【2022年】1月(101ホテル17,923室)、2月(103ホテル18,177室)、3月(109ホテル18,522室)、4月(108ホテル18,409室)、5月(108ホテル18,270室)